

Ⅵ. 共に創るまち

基本施策	課名	事業名	頁	備考
1. 協働によるまちづくりを推進します	総務課	一般行政諸事業	405～	
	総務課	広報広聴活動事業	407～	
	地域振興課	企画調整事務	409～	
2. 時代にあった行政サービスを提供します	総務課	職員研修事務	411～	
	総務課	情報処理事務	413～	
	五箇支所	五箇支所一般管理事務	415～	
3. 財政の健全化に向けた取り組みを進めます	地域振興課	ふるさと納税事業	417～	
	施設管理課	公用車管理事務	419～	
	施設管理課	財産管理事務	421～	
	税務課	町税等の徴収率 (KPI)	425～	
	財政課	財政指標 (KPI)	423～	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	一般行政諸事業	担当	総務課	整理 番号	総-1
			行政係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)		令和 6 年度 (翌年度)		令和 7 年度 (翌々年度)		令和 8 年度		令和 9 年度				
事業内容 (Plan)		千円		合併20周年記念事業(式典・その他) 10,000 千円		千円		千円		千円				
		千円		古典相撲(合併20周年) 10,000 千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
事業費		千円		20,000 千円		千円		千円		千円				
財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円				
	県補助	千円		財源内訳	県補助	千円		財源内訳	県補助	千円				
	起債	千円		財源内訳	起債	千円		財源内訳	起債	千円				
	特定	千円		財源内訳	特定	7,991 千円		財源内訳	特定	千円				
	一般財源	千円		財源内訳	一般財源	12,009 千円		財源内訳	一般財源	千円				
目標値	①		④		目標値	①		④		目標値	①		④	
	②		⑤		目標値	②		⑤		目標値	②		⑤	
	③		⑥		目標値	③		⑥		目標値	③		⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	広報広聴活動事業	担当	総務課	整理番号	総-5
			広報広聴係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】			2.令和 4 年度事業実績 (Do)		
基本目標	共に創るまち						隠岐の島町まちづくり基本条例の基本理念として掲げた、「情報の共有」「町民の自主的参加」「相互理解」を尊重したまちづくりを進める。町民に対し、町政に関する情報や必要な情報を分かりやすく的確に提供する。また、町民の意見を聴く取組を行うことを通して、町政に対する理解を深め、町政への積極的な参加を促進する。			・広報誌発行 年間12回、月6,800部発行 2,603千円 ・お知らせ便発行 年間21回、月2回程度嘱託員配布に併せて発行 ・出前町長室 3回 ・町長への手紙 9件 (総務課でとりまとめ、回答したものに限る) ・ホームページ更新		
基本施策	1.協働によるまちづくりを推進します											
重点施策												
関連計画							【事業概要】					
予算区分	一般会計		款	2	項	1	目	7	・広報誌を全世帯に毎月配布する。(年間78,000部/月6,500部) ・町勢要覧を作成する。(4年に1度発行、次回令和6年度) ・出前町長室(地区・団体の要請により開催) ・町長への手紙(随時受付、メール、手紙等による町政への提言)			
指 標	①	広報誌発行数		令和 6 年 度 目 標 値			12回					
	②	お知らせ便発行数					24回					
	③	まちづくりの計画策定への町民参加率(KPI)					100%					
	④											
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)					
【①.事業の成果・進捗状況】 広報誌、お知らせ便、町内放送でできる限り迅速に町の情報をお知らせしている。「広報隠岐の島」の掲載記事については、内容の見直しを行い、人の顔が見える記事を心掛けている。乳幼児の写真に掲載するコーナーへは多数の申込を頂き変わらず好評を得ている。							・広報誌作成にあたり、テーマを決めて、取材を行う。特に町民との協働のまちづくりを一層推進するために、町民の活動が見える記事をメインとした広報誌作成に取り組む。また、記事がマンネリ化することのないよう、新たなコーナーを考える。					
【②.事業の課題】 広報誌製作において、掲載記事の年次計画を作成し、町が掲げる重要施策等を町民に対して、的確に届ける必要がある。また、出前町長室の要請が年間数件であるため、一層の周知を図る必要がある。							・出前町長室及び町長への手紙は、誰もが利用できるよう広報誌、お知らせ便へ定期的に掲載し、より一層の周知に取り組む。					
【③.事業の必要性・今後の方向性】 「お知らせ便」、「広報隠岐の島」は町政に関する情報を紙媒体で全世帯に提供できる有効な手段であるため、今後も継続し、町民に満足して頂ける誌面作りをしていく必要がある。また、出前町長室及び町長への手紙は周知を図り、町民の意見を聴く機会を増やしていくため、今後も継続していく。まちづくりの計画策定に関する審議会等の公募委員の選任の状況について定期的に調査を実施する。							・適切な広報媒体について、デジタル化の推進を見据え、国等の動向を注視しながら、引き続き検討していく。特に、新型コロナワクチン接種予約のために導入したLINEアカウントを今後どう活用していくか考え、適切に運用していく。					
【④.外部評価】 方向性： 現状維持 令和3年度評価済 お知らせ便、広報をいつも楽しみにしている町民の方も多いため、町民の皆様喜んで頂ける広報誌になるように引き続き取り組んで下さい。 町民が欲しい情報、町が町民に働きかけたい情報がたくさんある中で、必要な情報が必要な時に入手できる環境であることは重要です。情報の入手方法は、年代や環境によって紙媒体、電子媒体の両方のニーズがあるため、広報媒体は何が適切なのか考えながら取り組んで下さい。							実績額 2,603千円 財源内訳 国補助 千円 県補助 千円 起債 千円 特定 424千円 一般財源 2,179千円 実績値 ① 12回 ④ ② 21回 ⑤ ③ 75% ⑥					

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	広報広聴活動事業	担当	総務課	整理 番号	総-5
			広報広聴係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)		令和 6 年度 (翌年度)		令和 7 年度 (翌々年度)		令和 8 年度		令和 9 年度									
事業 内容 (Plan)	広報隠岐の島製作費	2,945	千円	広報隠岐の島製作費	2,945	千円	広報隠岐の島製作費	2,945	千円	広報隠岐の島製作費	2,945	千円							
				町勢要覧製作費	1,000	千円													
	その他			その他			その他			その他									
	・出前町長室の開催			・出前町長室の開催			・出前町長室の開催			・出前町長室の開催									
	・町長への手紙			・町長への手紙			・町長への手紙			・町長への手紙									
事業費		2,945	千円	事業費		3,945	千円	事業費		2,945	千円	事業費		2,945	千円				
財源 内 訳	国補助		千円	国補助		千円	国補助		千円	国補助		千円	国補助		千円				
	県補助		千円	県補助		千円	県補助		千円	県補助		千円	県補助		千円				
	起債		千円	起債		千円	起債		千円	起債		千円	起債		千円				
	特定		583	千円	特定		583	千円	特定		583	千円	特定		583	千円			
	一般財源		2,362	千円	一般財源		3,362	千円	一般財源		2,362	千円	一般財源		2,362	千円			
目 標 値	①	12回	④		目 標 値	①	12回	④		目 標 値	①	12回	④		目 標 値	①	12回	④	
	②	24回	⑤		目 標 値	②	24回	⑤		目 標 値	②	24回	⑤		目 標 値	②	24回	⑤	
	③	100%	⑥		目 標 値	③	100%	⑥		目 標 値	③	100%	⑥		目 標 値	③	100%	⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	企画調整事務	担当	地域振興課	整理番号	地-1
			政策企画係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 4 年度事業実績 (Do)			
基本目標	共に創るまち			まちの将来像を町民と共有しながら、地方創生、離島振興の推進及び持続可能なまちづくりを目指す。またその取組については、町民、企業、団体、行政等が互いの立場と役割を理解し、認め合いながら行う、協働によるまちづくりを推進する。				総合振興計画推進費			
基本施策	1.協働によるまちづくりを推進します							審議会開催費			
重点施策								187千円			
関連計画				【事業概要】				離島交流事業			
予算区分	一般会計			総合振興計画の進行管理				全国離島交流中学生野球大会			
指 標	①	NPO団体数 (KPI)	令和6年度目標値	2 項 1 目 4				2,706千円			
	②			5団体				アイランダー2022			
	③			・事業実施計画 (総合振興計画の具体的な取組・事業) の策定				325千円			
	④			・審議会による外部評価				遊休施設利活用調査			
	⑤			離島交流事業				2,495千円			
	⑥			・離島野球、アイランダー				SDGs推進事業			
					景観計画等各種計画策定				役場職員研修 (係長) 48名参加		
				SDGsの推進				町内団体等研修 2団体			
				遊休施設の利活用調査				広報紙による啓発			
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)							
【①. 事業の成果・進捗状況】				【①. 事業の成果・進捗状況】				・広報紙に掲載する地域のSDGsに係わる取組事例について、募集だけでなく情報収集する。			
遊休施設利活用調査により、2施設において地域活性化に繋がる有効活用の方向性が決まった。SDGsの推進については、役場職員 (係長) 及び町内2団体への研修会実施、また広報紙による町内中学校の取組紹介により、町民の意識の醸成に繋がった。				遊休施設利活用調査により、2施設において地域活性化に繋がる有効活用の方向性が決まった。SDGsの推進については、役場職員 (係長) 及び町内2団体への研修会実施、また広報紙による町内中学校の取組紹介により、町民の意識の醸成に繋がった。				・第2次総合振興計画 (前期基本計画) の見直しに係る事業達成度、社会情勢の変化等の把握、検証を行う。			
【②. 事業の課題】				【②. 事業の課題】							
SDGsの推進については、広報紙により広く町民の皆様を取組事例の募集をするも、令和4年度実績は1件のみであった。引き続き役場職員をはじめ町民の皆様の意識の醸成が必要である。令和2年度策定の第2次総合振興計画 (前期基本計画) は、令和6年度に見直しの時期を迎える。事業の達成度、社会情勢の変化、本町の現状等の把握、検証が必要となっている。				SDGsの推進については、広報紙により広く町民の皆様を取組事例の募集をするも、令和4年度実績は1件のみであった。引き続き役場職員をはじめ町民の皆様の意識の醸成が必要である。令和2年度策定の第2次総合振興計画 (前期基本計画) は、令和6年度に見直しの時期を迎える。事業の達成度、社会情勢の変化、本町の現状等の把握、検証が必要となっている。							
【③. 事業の必要性・今後の方向性】				【③. 事業の必要性・今後の方向性】							
今後も引き続き持続可能なまちづくりのための施策に取り組んで行く。				今後も引き続き持続可能なまちづくりのための施策に取り組んで行く。							
【④. 外部評価】 方向性:				【④. 外部評価】 方向性:							
								実績額			
								5,713 千円			
								財源内訳			
								国補助			
								1,247 千円			
								県補助			
								千円			
								起債			
								千円			
								特定			
								640 千円			
								一般財源			
								3,826 千円			
								実績値			
								① 4団体			
								④			
								②			
								⑤			
								③			
								⑥			

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	職員研修事務	担当	総務課	整理番号	総-4
			職員係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】			2.令和 4 年度事業実績 (Do)		
基本目標	共に創るまち						様々な研修機会を確保し、新たな行政課題に果敢に挑戦できる創造性豊かな職員の育成に努める。			新規採用職員研修 12名 人権同和問題研修 288名 自治研修所研修 33名 島根県市町村総合事務組合研修 4名 市町村アカデミー 1名 国際文化研究所 2名 その他の機関開催研修 17名		
基本施策	2.時代にあった行政サービスを提供します											
重点施策												
関連計画	隠岐の島町職員人材育成基本方針						【事業概要】					
予算区分	一般会計		款	2	項	目	職員企画力・コミュニケーション能力を高めるための研修・講演会を開催する。					
指 標	①	年間2回以上の職員研修受講率 (KPI)		令和6年度目標値	100%		・内部での研修 新規採用職員研修、公務員倫理研修等					
	②	人事評価における目標達成職員の割合 (KPI)			100%		・外部での研修 島根県自治研修所研修、島根県市町村総合事務組合研修、市町村アカデミー研修、国際文化アカデミー研修等					
	③						・職員研修補助金・・・自己研鑽のための研修費用助成					
	④											
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)					
【①. 事業の成果・進捗状況】 実務的な研修は職場の専門的な知見も得られることから積極的に参加する職員があった。地域おこしに関する地域課題研修は各職場からの代表者レベルが集まって行われた。研修においてはいずれの場合も職場内で研修から得た内容を情報共有ができ、学習成果が実務に活かされている。							外部からの講師を招いて研修を行い、従来より機会を増やす。 また、職員が職務に対し使命感を持って取り組み、達成できることを目的とした研修を行う。 職員研修補助金制度については職員が活用がはかれる働きかけを行う。					
【②. 事業の課題】 限られた研修機関からの研修プログラムを繰り返し提供してマンネリ化している。必要な研修内容を調査し、実施する方策を検討する必要がある。 島外研修のほとんどが宿泊を伴う研修であり、業務の兼ね合いで研修日程のとおり参加することが困難な場合がある。												
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 実務研修のニーズをふまえた研修を行い、行政課題を解決に導く研修を行うことから、職員の研鑽、資質向上につながるものにする。 あわせて多様な住民の求めに応えることのできる職員を育成する取組に繋がるものとする。												
【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和4年度評価済 職員研修は、町民に信頼される職員の育成のため必要な事業です。引き続き職員の資質向上に努めて下さい。若手だけでなく、中堅以上の職員の基礎的な研修も必要ではないでしょうか。また、業務上の知識や技能だけでなく、「役場全体の業務の仕組み」「町の地域の特徴」「他の行政団体の最新事例」等を学ぶことで職員としての幅が広がると思います。併せて、複数名で受講することによる実践に向けての意識の高まりや、研修後の報告会の開催によるプレゼンテーション能力やコミュニケーション能力の向上に期待します。							実績額		4,598 千円			
財源内訳		国補助		千円								
		県補助		千円								
		起債		千円								
		特定		1,824 千円								
		一般財源		2,774 千円								
実績値		①	61.60%		④							
		②	98.00%		⑤							
		③			⑥							

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	職員研修事務	担当	総務課	整理 番号	総-4
			職員係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)		令和 6 年度 (翌年度)		令和 7 年度 (翌々年度)		令和 8 年度		令和 9 年度									
事業内容 (Plan)	独自研修講師謝金	300 千円		独自研修講師謝金	300 千円		独自研修講師謝金	300 千円		独自研修講師謝金	300 千円								
	研修旅費	4,094 千円		研修旅費	3,750 千円		研修旅費	3,750 千円		研修旅費	3,750 千円								
	自治研修所運営費	1,817 千円		自治研修所運営費	1,800 千円		自治研修所運営費	1,800 千円		自治研修所運営費	1,800 千円								
	職員研修補助金	150 千円		職員研修補助金	150 千円		職員研修補助金	150 千円		職員研修補助金	150 千円								
		千円			千円			千円			千円								
		千円			千円			千円			千円								
		千円			千円			千円			千円								
		千円			千円			千円			千円								
		千円			千円			千円			千円								
		千円			千円			千円			千円								
事業費		6,361 千円		事業費		6,000 千円		事業費		6,000 千円		事業費		6,000 千円					
財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円					
	県補助	千円		財源内訳	県補助	千円		財源内訳	県補助	千円		財源内訳	県補助	千円					
	起債	千円		財源内訳	起債	千円		財源内訳	起債	千円		財源内訳	起債	千円					
	特定	2,317 千円		財源内訳	特定	2,000 千円		財源内訳	特定	2,000 千円		財源内訳	特定	2,000 千円					
	一般財源	4,044 千円		財源内訳	一般財源	4,000 千円		財源内訳	一般財源	4,000 千円		財源内訳	一般財源	4,000 千円					
目標値	①	100%	④		目標値	①	100%	④		目標値	①	100%	④		目標値	①	100%	④	
	②	100%	⑤		目標値	②	100%	⑤		目標値	②	100%	⑤		目標値	②	100%	⑤	
	③		⑥		目標値	③		⑥		目標値	③		⑥		目標値	③		⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	情報処理事務	担当	総務課	整理番号	総-6
			情報システム係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 4 年度事業実績 (Do)		
基本目標	共に創るまち						情報化及びオンライン化の推進に取り組み、行政サービスの利便性と事務の効率化を高めることを目的とする。本町が事務処理に運用する基幹系システム（住民記録、税、社会保障ほか）について、社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）に基づく情報連携に対応すると共に、安定的な運用を図ることにより円滑な事務処理に努める。		事務用パソコン更新費 39台 3,820千円		
基本施策	2.時代にあった行政サービスを提供します										
重点施策											
関連計画							【事業概要】				
予算区分	一般会計		款	2	項	1	目	7			
指 標	①	情報通信技術を導入した業務数 (KPI)		令和 6 年度 目標 値	9件						
	②										
	③										
	④										
	⑤										
	⑥										
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)				
【①.事業の成果・進捗状況】 情報処理システム等を安定的に運用することで、事務処理の効率化と円滑な執行が確保された。また、社会保障・税番号制度に基づく情報連携に対応したシステムの運用により、住民サービスの利便性向上に繋がっている。							自治体DX実現に向け、DX推進本部会による4つのワーキンググループで実務的協議を行い以下のスケジュールにより情報処理事業を進める。なお、基幹システム標準化の移行経費については、R4年9月に漸く基本方針が定まりシステム開発・仕様書等も改修を続けている状況であり、経費算出は業者から提示された概算値である。精査段階に無く適時情報を収集し見直しを図る。 (令和5年度) ・町民の利便性向上のため、町業務のデジタル化・オンライン化を推進する ・研修等の実施により、職員の情報スキル・情報を正しく安全に活用する知識の向上を図る。 ・国の電子申請システム（ぴったりサービス）と連携し、電子受付サービスを拡充する (令和7年度) ・現在の基幹システムを国が進める全国共通の標準システムへ移行する。				
【②.事業の課題】 自治体DXの推進は、システム（機器）の導入は手段の一つに過ぎず、住民サービスや業務フロー自体を見直し変革していくことが目的であり、実現に向けそれぞれの部署で主体的に進めていく必要がある。これについて職員間の理解が進んでおらず推進体制も不十分であることから、今後DX推進本部会を中心に推進を図る。											
【③.事業の必要性・今後の方向性】 今後も情報通信技術の積極的な活用を図り、各種手続のオンライン化等を含め一層の利便性の向上を図る。また、令和7年度までに現在の基幹システムを国が進める全国共通の標準システムへ移行する必要があるため、各業務内容の見直しを含め準備を進めていく。											
【④.外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済 町民の利便性の向上や、業務の効率化を図るためには、ICT化やDX化を推進することは必要であると考えます。それには、デジタル対応に優れた人材を育成していくことが不可欠です。 人材育成については、より多くの効果が得られるよう、どの程度のスキル習得を目指すのかなど、目標を明確にして取り組んでください。また、現時点でも提供できる行政サービスのデジタル化(公共料金のキャッシュレス決済化など)を人材育成と並行し検討すべきではないでしょうか。あわせて、町民との繋がりを大切に、誰一人取り残さないデジタル化の推進を要望します。							実績額		3,820千円		
実績値		①	8件	④							
			②		⑤						
			③			⑥					
			財源内訳				3,820千円				
			国補助				千円				
県補助	千円										
起債	千円										
特定	千円										
一般財源	3,820千円										

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	情報処理事務	担当	総務課	整理 番号	総-6
			情報システム係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)		令和 6 年度 (翌年度)		令和 7 年度 (翌々年度)		令和 8 年度		令和 9 年度		
事業内容 (Plan)	事務用パソコン購入費 (30台)	4,874 千円	事務用パソコン購入費 (30台)	4,874 千円	事務用パソコン購入費 (30台)	4,874 千円	事務用パソコン購入費 (30台)	4,874 千円	事務用パソコン購入費 (30台)	4,874 千円		
	基幹システム標準化移行概要設計	19,899 千円	基幹システム標準化移行詳細設計	33,110 千円	基幹システム標準化移行 (20業務)	198,000 千円	基幹システム標準化移行 (20業務)	55,000 千円	基幹システム標準化移行 (20業務)	千円		
	基幹業務の水道料金集合廃止対応改修	5,610 千円		千円	基幹システム標準化移行 (20業務以外)	44,000 千円		千円		千円		
	出先ルーター機器更新	5,967 千円		千円		千円		千円		千円		
		千円	検証環境用サーバー機器設定	11,000 千円		千円		千円		千円		
		千円	庁舎内無線LAN対応	3,021 千円		千円		千円		千円		
		千円	議会・監査・執行部用iPad更新 (50台)	7,000 千円		千円		千円		千円		
		千円	メールサーバー更新費用	3,300 千円		千円		千円		千円		
		千円		千円	標準システム接続ネットワーク追加等	27,500 千円		千円		千円		
		千円		千円	運用端末更新、運用ツール	27,500 千円		千円		千円		
	DX推進 システム標準化ワーキンググループ 組織設置・システム適合と乖離度分析	千円	DX推進 システム標準化ワーキンググループ システム移行環境設計・環境構築	千円	DX推進 システム標準化ワーキンググループ システム移行環境テスト・システム移行	千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
	事業費	36,350 千円	事業費	62,305 千円	事業費	301,874 千円	事業費	59,874 千円	事業費	4,874 千円		
	財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	38,000 千円	国補助	千円	国補助	千円	
		県補助	千円	県補助	5,000 千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	
起債		千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円		
特定		千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円		
一般財源		36,350 千円	一般財源	57,305 千円	一般財源	263,874 千円	一般財源	59,874 千円	一般財源	4,874 千円		
目標値	①	8件	④		①	9件	④		①	10件	④	
	②		⑤		②		⑤		②		⑤	
	③		⑥		③		⑥		③		⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	五箇支所一般管理事務	担当	五箇支所	整理 番号	五-1
			地域振興係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 4 年度事業実績 (Do)																																	
基本目標		共に創るまち		五箇地区の行政、防災、観光の拠点を整備することで、地域活力の向上、利便性の向上及び職員の執務の効率化を図る。				実績なし																																	
基本施策		2.時代にあった行政サービスを提供します																																							
重点施策																																									
関連計画		隠岐の島町公共施設総合管理計画		【事業概要】				<table border="1"> <tr> <td colspan="2">実績額</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">財源内訳</td> <td>国補助</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td>県補助</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td>特定</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">実績値</td> <td>①</td> <td></td> <td>④</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td></td> <td>⑤</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td></td> <td>⑥</td> </tr> </table>				実績額		千円		財源内訳	国補助	千円		県補助	千円		起債	千円		特定	千円		一般財源	千円		実績値	①		④	②		⑤	③		⑥
実績額		千円																																							
財源内訳	国補助	千円																																							
	県補助	千円																																							
	起債	千円																																							
	特定	千円																																							
	一般財源	千円																																							
実績値	①		④																																						
	②		⑤																																						
	③		⑥																																						
予 算 区 分		一般会計		五箇支所庁舎移転について基本方針を打ち出し、建設検討委員会において地区住民の意見を踏まえ検討を行うとともに、基本構想を策定のうえ建設事業を実施する。																																					
指 標	①	該当項目なし		令和6年度目標値																																					
	②																																								
	③																																								
	④																																								
	⑤																																								
	⑥																																								
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)																																					
【①. 事業の成果・進捗状況】				<p>中出張所・中村診療所及び歯科診療所複合施設建設以降を目標として、五箇支所庁舎移転建設事業を実施する。</p> <p>また、五箇支所、生涯学習センター（五箇公民館）及び農村環境改善センターなど地区内の公共施設の機能と役割について見直し、既存施設の有効活用も含め検討する。</p>																																					
<p>平成29年7月に五箇区長会より「五箇支所の改築についての要望書」が提出され、平成30年12月には、「役場等現庁舎調査研究委員会」において、生涯学習センター敷地に移転することが望ましいと判断された。</p>																																									
【②. 事業の課題】																																									
<p>五箇支所庁舎は、建設後50年以上が経過し、老朽化等により課題が生じている。耐震性も不足しており、地域の防災拠点としての機能に不安がある。移転先として、生涯学習センター敷地内が候補とされていたが、令和3年豪雨災害時には、避難所となった同施設の背後法面が出水による崩落があり、行政拠点施設である支所の移転先立地条件において自然災害リスクは、避けなければならない。</p>																																									
【③. 事業の必要性・今後の方向性】																																									
<p>五箇生涯学習センター敷地に移転することが望ましいとされていたものの、移転先候補地の見直しが必要であり、庁舎移転に係る基本方針の策定にあたり、住民の意思を取り入れるため、区長会をはじめ地域の団体とのさらなる協議が必要である。</p>																																									
【④. 外部評価】 方向性：																																									

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	ふるさと納税事業	担当	地域振興課	整理番号	地-6
			政策企画係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 4 年度事業実績 (Do)																								
基本目標	共に創るまち			ふるさと納税を活用して、自主財源の確保を図る。また、特産品のPR、販路拡大を促進することで地域経済の活性化を図り、地元企業の新たな雇用機会の創出を図る。				ふるさと納税推進事業 ・業務委託費 15,375千円 ・サイト利用料 2,270千円 ・決済手数料 313千円 ・広告料 88千円 ○その他の業務 ・ガバメントクラウドファンディング ・ワンストップ申請 ・寄附金受領書発行 ○ふるさと納税実績 ・寄附金額 51,301千円 ・寄附件数 1,182件 ・返礼品数 137品																								
基本施策	3.財政の健全化に向けた取り組みを進めます																															
重点施策																																
関連計画				【事業概要】 寄附の受付から返礼品の管理などを行う。また、ふるさと納税制度を活用して、町のPR (情報発信) を行う。				○ふるさと納税活用事業 寄附金を使用した事業 ・図書館図書購入 2,000千円 ・学校机・椅子購入 6,020千円 ・総合百科事典更新 1,056千円 ・福祉車両購入補助 3,133千円 ・竹島資料収集施設管理運営 1,264千円																								
予算区分	一般会計	款	2	項	1	目	4																									
指 標	①	ふるさと納税額 (KPI)		令和6年度目標値	50,000千円																											
	②																															
	③																															
	④																															
	⑤																															
	⑥																															
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)				【ふるさと納税活用事業】																								
【①.事業の成果・進捗状況】 海士町との共通返礼品の造成、ウルトラマラソンランナー・お盆帰省客へのアプローチ、令和3年度寄附者へのダイレクトメッセージ、ガバメントクラウドファンディング等を実施することで、令和4年度の寄附額は前年比116%となった。また、これまでの寄附金を活用し、竹島返還PR・要望活動、福祉介護施設の車両導入、中学校児童用机・椅子購入、図書・資料購入等ができた。				返礼品の拡充及び寄附受付サイトにおける返礼品紹介記事等の改善を図ることで、新規寄附者及び更なる寄附の獲得を図る。 また、寄附獲得戦略として、※企業版ふるさと納税及び※ガバメントクラウドファンディング、SNSを活用したPR等を実施し、より一層の寄附の獲得を図りつつ、広くPRを行うことで、更なるPR促進を図る。 また、ふるさと納税での継続的な本町への支援を呼びかけつつ、ふるさと納税をきっかけとした関係人口の創出を目指す。寄附受領証明書に関係人口や移住定住情報を同封するなど、寄附者との継続的な繋がりを構築していく。				※「企業版ふるさと納税」とは、企業が地方公共団体の地方創生の取り組みに対して寄附を行った場合に法人関係税を税額控除する仕組みのこと。 ※「ガバメントクラウドファンディング」とは、自治体がふるさと納税の寄附金の「使い道」をより具体的にプロジェクト化し、そのプロジェクトに共感した方から寄附を募る仕組みのこと。																								
【②.事業の課題】 現状の寄付獲得手法では、これ以上の寄附の増加が望めなくなっている。新たな手法の開拓が必要である。																																
【③.事業の必要性・今後の方向性】 自主財源を確保する手段として有益であることからより積極的に寄附の獲得に取り組んでいく。また、新規寄附者獲得に向けたPR方法の充実、企業版ふるさと納税等のふるさと納税制度の拡充をする必要がある。																																
【④.外部評価】 方向性： 現状維持 令和4年度評価済 ガバメントクラウドファンディングを活用するなど、試行錯誤しながら事業の推進を図っている点は評価できます。しかしながら、アプローチ次第では更に伸びる可能性がある事業です。他自治体の成功例を参考にしつつ、更なる情報発信や、民間企業との連携など、次に繋がる事業展開を検討するべきと考えます。引き続き、試行錯誤を繰り返しながら「自主財源の確保」と「地域経済の活性化」に取り組んで下さい。								<table border="1"> <tr> <td colspan="2">実績額</td> <td colspan="2">18,046千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源内訳</td> <td>国補助</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td>県補助</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td>特定</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">一般財源</td> <td colspan="2">18,046千円</td> </tr> </table>				実績額		18,046千円		財源内訳	国補助	千円		県補助	千円		起債	千円		特定	千円		一般財源		18,046千円	
実績額		18,046千円																														
財源内訳	国補助	千円																														
	県補助	千円																														
	起債	千円																														
	特定	千円																														
一般財源		18,046千円																														
				実績値				<table border="1"> <tr> <td>①</td> <td>51,301千円</td> <td>④</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②</td> <td></td> <td>⑤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③</td> <td></td> <td>⑥</td> <td></td> </tr> </table>				①	51,301千円	④		②		⑤		③		⑥										
①	51,301千円	④																														
②		⑤																														
③		⑥																														

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	公用車管理事務	担当	施設管理課	整理番号	施-1
			施設管理係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)										【事業目的】		2.令和 4 年度事業実績 (Do)		
基本目標		共に創るまち								本町の公用車の最適保有台数を確保しながら、購入後15年以上使用している車両を計画的に更新又は廃車を行い、維持管理費の削減及び経年劣化による事故防止に務める。		公用車購入 軽トラック 1台 966千円		
基本施策		3.財政の健全化に向けた取り組みを進めます												
重点施策														
関連計画										【事業概要】 公用車更新事業 本町の地球温暖化対策実行計画に基づき公用車を更新する。 令和6年度 四輪貨物車(事務用車 電気自動車箱バン) 2台更新 令和7年度 四輪貨物車(事務用車 電気自動車箱バン) 2台更新 令和8年度 四輪貨物車(事務用車 電気自動車箱バン) 2台更新 令和9年度 四輪貨物車(事務用車 電気自動車箱バン) 2台更新				
予算区分		一般会計		款	2	項	1	目	3					
指 標	①	維持管理費(公用車台数)の削減			令和 6 年度 目 標 値	4台廃車								
	②													
	③													
	④													
	⑤													
	⑥													
3.事業評価 (Check)										4.改善・見直し (Action)				
【①.事業の成果・進捗状況】 本年度においては軽トラックを購入した。引き続き経年劣化による故障、事故の危険性を防ぐこと、また併せて最適保有台数を検証していくなど、目標達成に向けた更新を進めていく。										公用車の最適保有台数により、保有台数を定め、購入年数が古い車両を順次更新する。				
【②.事業の課題】 車両の稼働時間及び用途に応じて台数を調整しながら、最適保有台数を決める必要がある。														
【③.事業の必要性・今後の方向性】 最適保有台数の確保及び経年劣化による事故防止に努めることで、維持管理費の削減につなげる。軽貨物車については、地球温暖化対策実行計画に沿った購入計画をする考えである。														
【④.外部評価】 方向性:														
										実績額		966千円		
										財 源 内 訳	国補助		千円	
											県補助		千円	
											起債		千円	
											特定 一般財源		千円 966千円	
										実 績 値	①	1台	④	
											②		⑤	
											③		⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	公用車管理事務	担当	施設管理課	整理番号	施-1
			施設管理係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)		令和 6 年度 (翌年度)		令和 7 年度 (翌々年度)		令和 8 年度		令和 9 年度	
事業内容 (Plan)		千円		公用車更新(電気自動車箱バン) 2台	6,000 千円	千円		公用車更新(電気自動車箱バン) 2台	6,000 千円	千円	
		千円			千円	千円			千円	千円	
		千円			千円	千円			千円	千円	
		千円			千円	千円			千円	千円	
		千円			千円	千円			千円	千円	
		千円			千円	千円			千円	千円	
		千円			千円	千円			千円	千円	
		千円			千円	千円			千円	千円	
		千円			千円	千円			千円	千円	
		千円			千円	千円			千円	千円	
事業費		千円	事業費		6,000 千円	事業費		6,000 千円	事業費		6,000 千円
財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円
	県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円
	起債	千円		起債	5,400 千円		起債	5,400 千円		起債	5,400 千円
	特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円
	一般財源	千円		一般財源	600 千円		一般財源	600 千円		一般財源	600 千円
目標値	①	3台	目標値	①	4台	目標値	①		目標値	①	
	②			②			②			②	
	③			③			③			③	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	財産管理事務	担当	施設管理課	整理番号	施-2
			施設管理係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 4 年度事業実績 (Do)					
基本目標	共に創るまち			公共施設数の適正化を図り、不要となった建物及び老朽化による危険な建物を計画的に取り壊し、維持管理費の削減に努める。照明器具をLED灯に更新し、維持管理費の軽減及び施設の利用促進を図る。				旧CTU施設改修事業 旧CTU施設建築改修工事 4,598千円 旧CTU施設電気設備改修工事 2,401千円					
基本施策	3.財政の健全化に向けた取り組みを進めます												
重点施策													
関連計画				【事業概要】									
予算区分	一般会計		款	2	項	1	目	3					
指 標	①	公共施設の集約化、譲渡、売却、廃止等の数 (KPI)		令和 6 年 度 目 標 値	5施設								
	②												
	③												
	④												
	⑤												
	⑥												
3.事業評価 (Check)								4.改善・見直し (Action)					
【①.事業の成果・進捗状況】 本年度は旧CTU施設の改修を実施し、町有財産の有効活用を図った。また、他の普通財産についても、老朽化が進んだ危険な建物については、周辺施設や歩行者の安全確保を図るため解体事業を行うなど、年次計画を策定し公共施設数の適正化に向け取り組んでいる。								老朽化が進んだ建物について、現況の把握を行い計画的に危険な建物等を解体する。					
【②.事業の課題】 普通財産施設のうち老朽化が進み危険な状態となっている建物がある。													
【③.事業の必要性・今後の方向性】 普通財産解体事業については、老朽化が進み危険な状態となった建物等を計画的に取り壊すことで、落下物等による事故の未然防止につなげる。また、跡地利用については、十分検討しながら最適な利用方法を考える必要がある。 旧小学校体育館照明器具更新事業については、維持管理の削減及び施設利用促進につなげる。													
【④.外部評価】 方向性：													
				実績額				6,999千円					
				財源内訳				国補助				千円	
								県補助				千円	
								起債				千円	
								特定				千円	
								一般財源				6,999千円	
				実績値				① 2施設				④	
								②				⑤	
								③				⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	財産管理事務	担当	施設管理課	整理番号	施-2
			施設管理係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)		令和 6 年度 (翌年度)		令和 7 年度 (翌々年度)		令和 8 年度		令和 9 年度				
事業内容 (Plan)		千円		千円	旧那久小学校体育館照明器具更新工事	7,700 千円		千円		千円				
		千円		千円			役場旧庁舎解体工事設計業務	10,000 千円		千円				
		千円		千円			旧給食センター解体工事設計業務	2,500 千円		旧給食センター解体工事	30,000 千円			
		千円		千円						旧中条体育館解体工事設計業務	3,000 千円			
		千円		千円							千円			
		千円		千円							千円			
		千円		千円							千円			
		千円		千円							千円			
		千円		千円							千円			
		千円		千円							千円			
		千円		千円							千円			
事業費		千円	事業費		千円	7,700 千円	事業費		12,500 千円	事業費		33,000 千円		
財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円
	県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円
	起債	千円		起債	千円		起債	千円		起債	千円		起債	千円
	特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円
	一般財源	千円		一般財源	千円		一般財源	7,700 千円		一般財源	12,500 千円		一般財源	33,000 千円
目標値	①	3施設	目標値	①	5施設	目標値	①		目標値	①		目標値	①	
	②			②			②			②			②	
	③			③			③			③			③	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	町税等の徴収率 (KPI)	担当	税務課	整理 番号	税-2
			納税推進係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)	令和 6 年度 (翌年度)	令和 7 年度 (翌々年度)	令和 8 年度	令和 9 年度		
事業内容 (Plan)	専門研修の受講・開催	133 千円	133 千円	133 千円	133 千円	133 千円		
	徴収対策会議	55 千円	55 千円	55 千円	55 千円	55 千円		
	調査・処分費用	72 千円	72 千円	72 千円	72 千円	72 千円		
	町・県徴収担当税務職員相互併任	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円		
	特例滞納整理	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円		
	債権管理ヒアリング	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円		
	納付金時間外窓口	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円		
		千円	千円	千円	千円	千円		
		千円	千円	千円	千円	千円		
		千円	千円	千円	千円	千円		
事業費	260 千円	260 千円	260 千円	260 千円	260 千円			
財源内訳	国補助	千円	千円	千円	千円	千円		
	県補助	千円	千円	千円	千円	千円		
	起債	千円	千円	千円	千円	千円		
	特定	千円	千円	千円	千円	千円		
	一般財源	260 千円	260 千円	260 千円	260 千円	260 千円		
目標値	①	99.00%	④		①	99.00%	④	
	②		⑤		②		⑤	
	③		⑥		③		⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	財政指標 (KPI)	担当	財政課	整理番号	財-1
			財政係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)						【事業目的】		2.令和 4 年度事業実績 (Do)	
基本目標	共に創るまち					まちが目指す将来像を町民と共有しながら、選択と集中による効果的な財政投入を進めるとともに、積極的な歳入確保を通じて健全な財政運営を実現する。		経常収支比率 88.7%	
基本施策	3.財政の健全化に向けた取り組みを進めます							(2.6%増加)	
重点施策								実質公債費比率 11.5%	
関連計画						【事業概要】 ○経常収支比率…町の財政構造の弾力性を表しており、経常的な経費に経常的な収入がどの程度充当されているかを比率で示したもの。 ○実質公債費比率…町の財政規模に対する公債費の割合。 ○将来負担比率…町の財政規模に対する将来負担すべき実質的な負債の割合。 ○地方債現在高/積立金現在高…普通会計における長期借入金の残高と基金の残高。		将来負担比率 139.1%	
予 算 区 分	款	項	目					(14.7%増加)	
指 標	① 経常収支比率(KPI)	令和6年度目標値	90%以下			地方債残高 292.2億円		(8.7億円増加)	
	② 健全化判断比率/実質公債費比率(KPI)		15%以下			積立金現在高 50.6億円		(0.1億円減少)	
	③ 健全化判断比率/将来負担比率(KPI)		150%以下			※値は速報値			
	④ 地方債残高(KPI)		250億円以下						
	⑤ 積立金現在高(KPI)		30億円以上						
	⑥								
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)			
【①.事業の成果・進捗状況】 将来推計(中期財政計画)に基づいて、毎年予算編成方針及び執行方針を定め、堅実な財政運営に努めたことで積立金残高は前年度同額を確保できた。しかし、清掃センター改修事業や災害復旧事業のため地方債の借入れが償還を上回る状況は続いており、地方債残高が増加する要因となった。						バランスの取れた財政運営(持続可能な財政運営)を確立するため、補助制度などの積極的な活用による新たな財源確保をはじめ、基金の活用、業務委託など民間活力の導入も推進する。 将来負担を抑制するため、地方債の繰り上げ償還を実施する。 計画に沿った重点施策を実施するにあたり、コスト意識や事業効果を考えて予算化することにより、財政指標の改善に繋げていく。			
【②.事業の課題】 継続する大規模事業や地方創生を推進するための重点施策の取り組みが、財政指標を上昇させる見込みである。西郷港周辺まちづくり事業など、新たな事業実施のため、地方債残高の減少は難しい状況にあるが、財政指標の上昇を抑制するため、補助制度などの積極的な活用による財源確保のほか、地方債の繰り上げ償還も検討する必要がある。									
【③.事業の必要性・今後の方向性】 本計画に掲げられたまちづくり重点プロジェクトを推進するためには、健全な財政運営に配慮した歳出抑制と、地域経済の回復や将来を見据えた地域課題解決に視点をおいた財政出動、それぞれのバランスを取ることが必要である。今後も中期財政計画を基に計画的な財政運営を推進していく。									
【④.外部評価】 方向性:						実 績 額		千円	
						財 源 内 訳	国補助	千円	
							県補助	千円	
							起 債	千円	
							特 定	千円	
							一般財源	千円	
実 績 値						①	88.70%	④	292.2億円
						②	11.50%	⑤	50.6億円
						③	139.10%	⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	財政指標 (KPI)	担当	財政課	整理 番号	財-1
			財政係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)				令和 6 年度 (翌年度)				令和 7 年度 (翌々年度)				令和 8 年度				令和 9 年度					
事業内容 (Plan)		千円				千円				千円				千円				千円					
		千円				千円				千円				千円				千円					
		千円				千円				千円				千円				千円					
		千円				千円				千円				千円				千円					
		千円				千円				千円				千円				千円					
		千円				千円				千円				千円				千円					
		千円				千円				千円				千円				千円					
		千円				千円				千円				千円				千円					
		千円				千円				千円				千円				千円					
		千円				千円				千円				千円				千円					
		千円				千円				千円				千円				千円					
事業費		千円				事業費		千円				事業費		千円				事業費		千円			
財源内訳	国補助	千円				財源内訳	国補助	千円				財源内訳	国補助	千円				財源内訳	国補助	千円			
	県補助	千円					県補助	千円					県補助	千円					県補助	千円			
	起債	千円					起債	千円					起債	千円					起債	千円			
	特定	千円					特定	千円					特定	千円					特定	千円			
	一般財源	千円					一般財源	千円					一般財源	千円					一般財源	千円			
目標値	①	90.00%	④	250.0億円	目標値	①	90.00%	④	250.0億円	目標値	①	90%	④	250.0億円	目標値	①	90%	④	250.0億円				
	②	15.00%	⑤	30.0億円		②	15.00%	⑤	30.0億円		②	15%	⑤	30.0億円		②	15%	⑤	30.0億円				
	③	150.00%	⑥			③	150.00%	⑥			③	150%	⑥			③	150%	⑥					